

# 空間デザインの 新たな潮流

様々な実績を積み重ね、現在の空間デザイン領域を牽引されている3名をお招きして今回の大賞作品を解説いただくと共に、この豪華な三者でクロストークを実施していただく。貴重なこの機会にこれからの潮流を読み解く糸口を探り、その中より来場者や観客を惹きつける戦略と魅力を解き明かしていく。

## PROFILE

パネラープロフィール



**洪 恒夫** Ko Tsuneo

丹青社プリンシパル クリエイティブディレクター／東京大学総合研究博物館特任教授

1960年横浜生まれ。1985年武蔵野美術大学卒業、丹青社入社。以来ミュージアム、テーマパーク、博覧会、展覧会等幅広い分野の施設プランニング、デザイン、プロデュースを手がける。2002年より東京大学総合研究博物館教員を兼務し、ミュージアム・展示等の可能性の実践型研究を推進している。主な作品としては、ハウステンボスアトラクション、愛・地球博国際赤十字・赤新月パビリオン、上海万博日本産業館、東大博物館特別展、JPタワー学術文化総合ミュージアム-インターメディアテク。日本ディスプレイデザイン賞大賞、日本空間デザイン賞大賞、サインデザイン賞優秀賞、日本商空間デザイン賞金賞、グッドデザイン賞、キッズデザイン賞、アジアデザイン賞銅賞など受賞多数。



**廣村 正彰** Hiromura Masaaki

廣村デザイン事務所 グラフィックデザイナー

主な仕事としてサイン・VI計画では日本科学未来館、横須賀美術館、9hナインアワーズ京都寺町、すみだ水族館。サイン計画で北千住丸井 食遊館、日産自動車デザインセンター、竹尾湾岸物流センター、Park Hyate Busan。VI計画で奈良平城遷都1300年記念事業、東京ステーションギャラリー。また、そごう・西武、ロフト、などの総合ADを手がけている。展覧会では「ジャンククリエイティブ」、「田中一光とデザインの前後左右」展のインスタレーションとグラフィックを担当し、2011年西武ギャラリーにて映像による個展「ジュンクリン」を開催。主な受賞に、毎日デザイン賞、KU/KAN賞、SDAサインデザイン大賞、グッドデザイン金賞受賞ほか多数。



**中村 拓志** Nakamura Hiroshi

一級建築士 代表取締役

1974年 東京生まれ  
石川県金沢市、神奈川県鎌倉市で少年時代を過ごす。  
1999年 明治大学大学院理工学研究科博士前期課程修了  
同年隈研吾建築都市設計事務所入所  
2002年 NAP建築設計事務所設立

主な受賞歴 2013 JCDデザインアワード大賞、2012 JIA環境建築賞最優秀賞、ar+d Awards for Emerging Architecture 2012 First Prize、2011 JIA新人賞、2010 新建築賞、GOOD DESIGN AWARD 2008 金賞など  
主な代表作 「録 museum」、「House C- 地層の家-」、「Dancing trees, Singing birds」、「House SH」  
主な著作 「微視的設計論」(INAX出版)、「恋する建築」(アスキー)共著に、「建築家の読書術」(TOTO出版)、「地域社会圏モラル」(INAX出版)主な 出演番組 「コクーンの作り手たち」(BSジャパン)、「トップランナー」(NHK)、「情熱大陸」(毎日放送・TBS 系列)、「超・人」(BS-i)、「ふんわり時間」(TOKYO-FM)、「Growing Reed」(J-WAVE)「SHIHOのTOKYO UBERSEXUAL LIFE plus」(文化放送)

## デザインフォーラム 参加無料(要予約)

日時 2月15日(土) PM4:00～ (開場3:30)

場所 金沢市民芸術村 パフォーミングスクエア

参加申込み/FAX & E-Mail

FAX 076-492-5877

E-Mail kadoya@kanazawa-bidai.ac.jp

問合せ先 076-262-3638 (担当/角谷)

同時開催(同会場内)

DSA SDA JCD

日本の空間デザイン2013入賞作品パネル展

